

—— みどり豊かな潤いのある環境づくりを目指して ——

# 造園 いばらき

題字：橋本 昌 茨城県知事



平成 19 年度春季都市緑化祭は「みんなの花壇」など各種イベントが行われ多くの県民が花と緑に触れあう機会となった（千波公園）

## おもな内容

- 巻頭言・これからの国営ひたち海浜公園 水口 辰夫 所長 …… 2
- 特集・「みどり」を存分に生かすために「造園」門が考える緑化とは …… 3
- 平成 19 年度 第 26 回 通常総会開催 事業計画など 5 議案を審議・承認 … 7
- 茨造協後援 平成 19 年度 春季都市緑化祭 開催 多彩なイベント実施 …… 8
- 住民福祉の向上、会員の安定的経営基盤の確立へ 平成 19 年度事業計画 …… 10
- 第 39 回技能五輪国際大会 造園など 47 職種で実施 静岡で 11 月… 11
- 奥久慈憩いの森「モリモリ体験フェスティバル開催」 …… 13

Vol. 32

2007 年(平成 19 年)  
7 月 9 日発行



社団法人 茨城県造園建設業協会

〒310-0804 水戸市白梅 2-4-6 Tel. 029-226-5691 Fax. 029-226-5692

E-mail ibazouky@topaz.ocn.ne.jp URL <http://www.ibarakiken.or.jp/ibazoukyo/>

# これからの国営ひたち海浜公園

国土交通省 関東地方整備局 国営常陸海浜公園事務所長 水口 辰夫

国営ひたち海浜公園は、昨年10月に開園15周年を迎えました。

昭和59年11月に着工し、平成3年に面積は約70haで開園しましたが、その後も整備を進め、現在は135haと計画面積は350haの約4割が開園区域となっています。

これまでに、花修景とプレジャーガーデンなどを中心として、約1,250万人の来園者を迎えるとともに、平成18年度は年間来園者が約100万人に達するまでになりました。さらに、少し前までは、県内からの利用者が多かったのですが、近年は東京、千葉、埼玉など首都圏をはじめ、栃木県、福島県からの県外利用者が多くなっています。

この傾向は、平成23年に全線開通が予定されています北関東自動車道や平成24年に県内区間全線の開通が予定されています首都圏中央連絡自動車道などの整備により、さらに進展すると見込まれます。

このことから、県内はもとより、より広い地域からの来園者に当公園を楽しんでいただくためにも、花修景の充実を図るとともに、さらなる整備を進める必要があると考えています。

当公園は、基本理念として、

①広大な自然に囲まれた健康的なレクリエーションの場の提供

②歴史の積み重ねで残されてきた多様な自然環境を未来へつなぐ

③21世紀のひたちを彩る風土・文化を育む

④環境に優しい循環型の公園

⑤市民に開かれた、地域とともに歩む公園

をあげ、総合的に整備、管理、運営を進めています。

特に、当公園の歴史的長特長でもあります射爆撃場跡地として、地形・地質・動植物など、長年人手の入っていない貴重な自然環境などを保全しつつ、公園として利・活用を進めるということは、国営の公園に与えられた重要な使命であるといえます。

また、地元「ひたち」の歴史や文化を活かした施設整備により、地域の風土や文化を育むことを通じて、

県内をはじめ、広い地域の方々に手軽なレクリエーションの場を提供することも重要であるといえます。

さらには、地域の人々とともに、公園を活動の場として活用することで、ひたちなか市をはじめとする地域づくりにつなげていければと考えているところであり、より一層連携を図っていききたいと考えています。

今後の公園の整備に当たっては、次期社会資本整備重点計画を踏まえながら、同計画の計画期間でありまず平成24年までを対象とする、整備及び管理に関する重点事項や管理運営計画等を内容とした「国営ひたち海浜公園整備プログラム」を関係行政機関や利用者の方々の意見を聴きながら作成し、これに基づき整備を進めていくこととしています。

整備の主なもの、長年にわたって建設発生土を積み上げ造成した「みはらしの丘」に隣接する「みはらしの里」に、古民家を移築し、農の風景づくりを行い、地域の伝統行事や昔語りを行っていくことで、ひたちの歴史・風土・文化を体験できる場を整備するほか、園内の南端の砂丘松林エリアにおける残された貴重な砂丘の展望や海浜植物を観察するための園路や広場などの整備です。

さらに、北側の広大な樹林については、貴重な動植物が多数生息・生育していることから、これらの自然を守りつつ、多くの人たちに見てもらうため、園路や観察舎などの整備を行います。あわせて、ウォーキングやマラソン、サイクリングなどのスポーツ活動を自然を身近に感じながら楽しめる場所として整備します。

また、海浜部についても、利用者が茨城の海に親しめる場となることをめざして、地域のみなさまの意見を聴きつつ整備を進めていきます。

以上、国営常陸海浜公園の整備について述べましたが、整備に当たっては、各団体や利用される方々のご意見、要望、提案などを積極的に聴きながら進めることが、より重要であり、かつ喜ばれることと考えていますので、積極的なご意見などをお寄せ頂けたら幸いです。

# 美しい景観・地域のため「造園」が考える緑化とは 「みどり」を存分に生かしたい

前号で、「美しい国づくり、品格のある都市づくり」がさまざまな方面で語られ、その取り組みが進められようとしている中、都市の顔となり、街並みを形成する街路樹のあり方に関心が寄せられている」と、特に街路樹のあり方について、専門家による計画的な管理の必要性を示しました。

今後、「造園いばらき」では、街路樹に関しての詳細や植物全般に関する専門家による管理の必要性について、具体的な事例をあげて、紹介することを検討



樹木は、幹から一番枝、二番枝、三番枝と、手のひらを広げたように枝を伸ばしていきますが、この樹木には極端に短い一番枝しかなく、広い歩道がありながら電柱のような樹形になってしまっています。駅からの通学路にもなっていますが、これでは夏の暑い日でも緑陰がまったく期待できません。街路樹が枝葉もなくなるくらい強い剪定が行われてしまうのは、隣接住民、事業所からの苦情が由来のものが多いものですが、この道路の場合、車道ぎりぎりに設けられた植樹も問題です。車両の通行を確保するため、基本的に車道側は高さ4.5m以上でなければ枝を張り出すことはできません。このため、車道側に合わせるとまったく枝がないような樹形になってしまいます。余裕のある歩道の場合、歩道内にもっと寄せて植樹を設けることで、車道側の枝を伸ばすことができ、全体として、緑陰を提供できる豊かなみどりの街路樹を形成することができます。

しています。今回は、街中でよく見られるものの一例と、良好な維持管理に関する動向を簡単に紹介します。

「造園」関係者が考える緑化といっても、今回ご紹介するのは、特別なものではありません。ちょっと気になってみれば、当たり前で、専門家でなくても気がつくことです。しかし、そんな当たり前のことが、なされていない現状にまず目を向けていただきたいというのが、今回の特集のきっかけです。

会報の特集ページの企画については、毎回広報委員の悩みの種となっており、「剪定枝葉や刈草を“ゴミ”として焼却処分に出さなければならない現状とリサイクル対応の推進について」「建築構造の偽装など、価格低下が招く品質欠陥。品質確保が求められながら、最低制限価格さえなく、1円でも落札できる現状で本当に品質確保が図れるのか。品質確保と最低制限価格問題」。「公共事業の発注が少なくなる中、予定価格を大きく下回る入札への問題。安かろう悪かろうではそもそも話しにならないが、きちんとした業務が行われたとしても当該工事の費用が安くなっただけで、その代償も大きい。事業者の利益が減ることによる収税減だけならまだいいが、低価格入札の場合、税金を納めるどころか、利益を生むことも難しく、現実の問題として、基準の労務単価を支給することも困難となり、結果として、市民でもある事業者・現場労働者の生活を圧迫することになっている」など、リサイクルに向けた取り組みの拡大や入札・契約、労務単価の問題など、協会、協会員の抱える課題は多く、今後これらの課題に対応した特集を行いたいと思っています。

## ちょっと考えれば当たり前

千年以上も前に、旅人のための緑陰や食料にもなるようにと植えられたのが、日本における街路樹のはじまりで、きちんとした考えから植えられ、大事に育てられていました。

しかし、身の回りの街路樹をはじめ、植えられた

木々を見回してみると、どのような意図で植えられたかも分からないようなものも多く見られます。

また、植えられた意図は分かるものの、その後、植えられた意味がなくなってしまうような管理が行われているようなものも見られます。

植物は、その種類や生育環境に応じた管理が必要で、そのため、造園の専門家による育生管理が欠かせないと、専門家の存在をアピールしてきましたが、現状として、専門家以前の問題であり、専門家以外の誰が見ても、好ましくない状況が多くみられます。

今日、みどりの重要性は、地球温暖化から地球規模的に知られ、ガーデニングなどの広がりとともに、植物に親しむ人もより多くなってきています。

公共事業などは、どちらかという、より良いものを目指すというよりは、問題の起きないようにすることが、その性質上重視されてきたといえます。樹木の高さや枝を伸びやかにしたいと思いつつ、「看板が

見えなくなる」という声に応じて、一部切り詰め、日当たりが悪くなるとの声で、無残な樹形になったりしています。

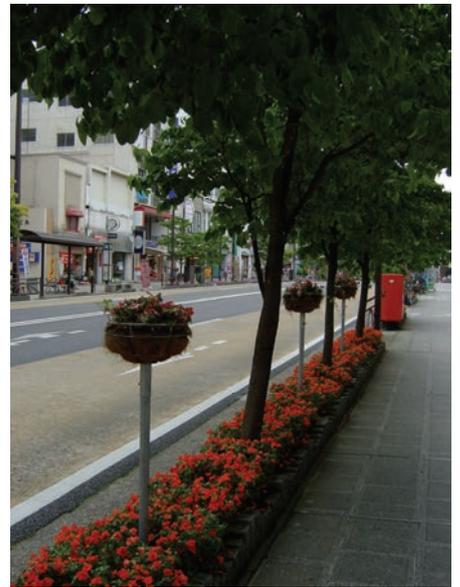
美しい並木になっていたから、落ち葉掃除などを、積極的にしていた人たちも、ただ植えられているだけの街路樹では、そうした好意も空しいものになってしまいます。

県土や地域全体の景観よりも、目先の問題対処が最優先されると、そのうち、何のために植えられているかも考えられないまま、前例が踏襲されるだけの管理が行われるのも珍しいことではありません。こうした本来の目的が失われた事業こそ、財政が厳しい中において、もっとも見直すべき事業ともいえるでしょう。

ちょっと考えれば分かる本来の姿を失った“みどり”については、多くの市民から協力を得て、随時、情報の提供を得るなど、その改善を図っていく体制などを取り入れていくことで、美しい県土、快適な生活



樹木は“生きもの” 生育環境が悪かったり、病気などから死んでしまうこともある。そんな枯死後も放置されたままの街路樹



すでに不要になり、針金もさびてなくなった支柱にそれらしく無意味にロープが巻かれている例  
壊れた支柱。不要となった支柱は、根や幹の生長も阻害するので、景観的配慮からも撤去が望ましい

街路樹の植樹は、大小や帯状など多様。木陰を確保、低木や草花等で、多様な空間の演出が可能だ

環境の創造や維持が可能になるはずです。

## 指定管理者制度の導入進む

公共施設や公共空間における市民の声、特にあまり受けたくはない苦情などの声をこれまで受け止めてきたのは、管理者である行政等でした。

喜びや感謝のために連絡する人は少ないと思われ、苦情ばかりが寄せられる大変な対応業務といえます。しかし、昨年から本格的にスタートした指定管理者制度の導入で、状況は変化してきています。

これまで、地方公共団体かそれに準ずる機関しか対応できなかった公共公益施設の管理を民間企業やNPOなどの団体が、指定管理者として受託し、直接利用者からの声を反映した運営を行っていくことが可能になりました。

指定管理者は、改正地方自治法が昨年9月を期限に、公共施設の管理者の選択決定を求めていたことから、昨年度をめぐり、全国で指定管理者制度の導入が進み、都道府県で約6割、政令市で約3割、一般市は2割弱となっています。総務省の調査によると、受託した指定管理者は、財団・社団法人の割合が36.2%、株式会社・有限会社が11%、NPOが1%で、指定管理者への委託、民間事業者への発注はまだまだといえます。

## 指定管理・建設業者の大半は造園

しかし、まだまだ少ない民間事業者の中で、地元業者への期待は大きく、都道府県の約7割が地元参入を

率先しており、地元本社設置を参加要件とするケースは都道府県が約20%、一般市が7%になっています。

さらに、建設業者が指定管理業者となっている施設の大半は現在、造園業者が受託しています。指定管理者は、「運営」や「維持・管理」が重要であり、受動的対応でできる業務ではありません。このため、少量ながら多職種に通じ、地域に根ざすなどの総合力を持ち、一時の工事・整備だけではなく、以前から維持・管理を行ってきた造園業者にとっては得意分野でもあり、緑化祭をはじめ、市民との交流などを図ってきた茨造協にはこうした素地があるといえます。

## 単年度から複数年の育生管理へ

経験とともに、大切なのが技術・知識であり、これらを評価する多様な資格があります。街路樹に関する総合的な知識を有する「街路樹剪定士」、平成21年から入札などにも反映される経営事項審査の加点対象が予定されている「造園基幹技能者」など、資格の活用なども適切な維持管理に効果的です。

こうした資格と指定管理者制度などを複合的に組み合わせると、これまで単年度であった維持管理業務も、3年から5年の複数年契約が可能になり、経験や技術・知識をこれまで以上に生かせるようになります。

管理者が明確になれば、品質確保にもつながります。みどりを存分に生かすため、市民の共感を得るちょっと考えれば分かる一般的な感覚と、専門家の知識・技術を生かした取り組みを進めていきたいものです。

# 平成 19 年度 第 26 回 通常総会を開催 事業計画など 5 議案を審議・承認



平成 19 年度 第 26 回 通常総会のもよう（5 月 28 日 水戸市・ホテルテラス ザ ガーデン）

（社）茨城県造園建設業協会は 5 月 28 日、茨城県水戸市のホテル・テラス・ザ・ガーデン水戸で、第 26 回通常総会を開催した。

総会は、水庭博副会長の開会の辞に次いで、廣瀬一三会長が「昨年度は会員増を図り成果がみられたものの退会もあり、ほぼ横ばいとなった。新たな取り組みでは、技能五輪への参加や公益法人としての体制の検討を進め、今後の成果に期待するところである。業界を取り巻く環境は相変わらず厳しいが積極的な取り組みを進めていく。忌憚のない建設的な意見をいただきたい」とあいさつ。

その後、廣瀬会長を議長に平成 18 年度事業報告、収支決算報告、監査報告、平成 19 年度事業計画案、収支予算案、総会議決事項の委任の 5 議案を審議・承認、飛田賢一副会長の閉会のあいさつで、滞りなく総会が終了した。

平成 19 年度事業では、都市緑化の推進に寄与するための催事への協賛・協力、経営の近代化と技術の向上を図るための電子入札・電子納品の実務研修、技能五輪全国大会への参加などによる若手造園職の技

術・技能の向上などを図っていくこととした（詳細 10 頁）。

また、総会後の緑化懇談会は、多数の来賓を迎えて開催。川上一夫副会長の開会の辞、廣瀬一三会長が「協会は設立 35 年を迎え、これまで緑化の普及



廣瀬 一三 会長

など成果をあげてきた。今後は国や県等の施策はもちろんのこと市民の理解を得るために一層の努力を行い、美しい県土の創造に努めていきたい」とあいさつ。

来賓からは、橋本昌茨城県知事が「税収はアップしているものの、地方交付税の減少で、県の財政も厳しいものとなっているが、企業誘致などの取り組みによって、今後発展が期待される県として注目されている。茨城県造園建設業協会には、緑化祭への協力など、日頃から多大な協力をいただいているが、開港する空港においても空港公園の整備を予定している。空から茨



橋本 昌 茨城県知事



葉梨 信行 前衆議院議員



関 宗長 茨城県議会議員



海野 透 茨城県議会議員

城に訪れる方々が最初に目にする場所であり、適切な整備を進めていく。そのほか、指定管理者制度の拡大など、より効率的効果的な事業においても、皆様のご協力が欠かせない。今後ともご尽力いただきたい」と述べた。

葉梨信行元衆議院議員は、「茨城と首都を結ぶTXは、開業以来好調な事業を続けており、東京駅への延伸を早く進めるよう求めている。2016年の東京オリンピックも契機となるだろう。TXをはじめ、茨城県は今後ますます発展するポテンシャルを秘めており、関さんの活躍の場も期待できる。仲良く、そして競い合って伸びていくよう祈念している」と述べた。

県議会からは、関宗長氏が「協会の創成期は集まる人数も少なかったが、本日は大勢の人が集まり感慨深い。予算は厳しい状況だが、緑は手入れをしないとだめになってしまう。私の自宅は明治期につくられたものだが、その庭の緑を守るために戦中戦後にあっても母が人を苦心して集め、手入れを欠かさなかったからこそ、今も先祖の残してくれた緑が息づいている。こうした都市の緑とともに山の緑も同様で、茨城県も良好な森づくりに取り組み始めたが、いったん人の手が

入らなくなった森を再生するのは並大抵のことではなく、森づくりの技術を持っていた人たちも少なくなる。こうした人材の育成から取り組まなければいなくなる。さらに、公園や山の緑だけでなく、学校などの公共施設の緑化も重要だ。駐車場の緑化などにも積極的に取り組む必要があり、こうしたさまざまな緑は今後、改めて見直され、緑化事業が少なくなることがあってはならない。厳しい現状にあっても適切な手入れを怠ることなく、将来につなげていって欲しい」と述べた。

海野透氏は、「県内各地域の支部活動も活発に行われ、協同組合による大子の指定管理者としての取り組みも高く評価されている。県議会では聖域なき財政改革を進めており、県の出先機関の見直しも行っている。公共も財政が厳しい状況にあって、民営化できるところは民営化を図ることによって、整合性のある問題解決が図れ、よりよい県政の発展につながるはず」と述べた。

その後、来賓紹介、祝電披露に次いで、水庭副会長が乾杯を発声、祝宴となり、飛田副会長の閉会の辞で散会となった。



懇談会は水庭博副会長の発声で乾杯。会員をはじめ関係者の懇談の場となった

# 茨造協後援 平成 19 年度 春季都市緑化祭 開催

多彩なイベントに多数の県民が参加 楽しみながら都市緑化への関心・理解深める



今年も4月下旬から5月上旬の連休を中心に、春季都市緑化祭が県内の9つの公園を会場に行われた。

緑化祭は、都市緑化の大切さを楽しみながら感じられるよう茨城県、各市町村や茨造協など、関連公益団体の後援で開催。年々イベントのメニューも増え、多くの方々に、花や緑に触れ公園を楽しむ機会を提供したいと会員の活発な取り組みが行われている。

花鉢や肥料の配布(上)のほか、チャレンジガーデニングにも多くの人が参加し、おもしろい庭をデザイン。できあがった庭で記念撮影(下)



金魚・水ヨーヨーすくい、苔玉など、各種クラフトや苗木配布も、老若男女にかかわらず盛況





カブトムシの幼虫も登場



ジャンケンでのプレゼントも用意。クラフトコーナーは、テーブルもシートでも楽しそう。シャボン玉に夢中になる子どもたちなど、好天に恵まれ、多くの人が集まった



花壇への花苗の植え込みに一生懸命なご家族の姿や準備の最中、すでに花苗の配布に長蛇の列ができるなど、大盛況。準備のできたクラフトコーナーも多くの人に利用していただいた。植木市に用意されたこの樹木も今はどこかで緑の潤いを提供しているはず



## 会員の協力で緑化祭を実施

イベントは事前準備も大変。多くの会員の協力で実施された。各会場での事前打ち合わせのもよう。



# 住民福祉の向上、会員の安定的経営基盤の確立へ

## 茨造協 平成 19 年度における「基本方針」と「事業計画」について

### 基本方針

21 世紀も早 7 年目に至るが、日本経済の動向はデフレ脱却から、好調維持への傾向を示しているものの、地方ではまだまだ実感が伴っていない状況下にあります。

また、大企業と中小・零細企業、そして首都と地方の実態的格差問題を抱え、各層に優劣が顕著に表れており、不安定な世情を醸し出している現状にあります。

一方、国県等の公共予算はマイナスシーリングが組み込まれ、財政歳出削減になっており、その意味においても造園業界にとって大変厳しい状況にあると言わざるを得ません。

しかしながら他方で、地球温暖化など CO2 環境問題の対応や森林保全、都市緑化など緑や自然による安らぎと憩いのある社会生活態様にかかわるニーズが官民を問わず強く求められており、大変重要で大儀ある緑化促進については、今後においてもますます社会全般から大きく期待がかけられているところでありま

す。当協会は、社団法人として発足以来、まもなく 35 年を迎え、この間に積み重ねた緑化事業の業績は多大なものであり、また高い評価を受けているところであるが、さらに公益法人として社会的貢献の務めを果たすため、引き続き緑化事業推進の拡充及び緑化啓蒙の強化を積極的に推進していく必要があります。

平成 19 年度はこれらを踏まえ、住民福祉の向上、会員の安定的経営基盤の確立に資するよう次の事業を行ってまいります。

1. 緑化啓蒙事業の積極的展開
2. 会員の研修事業の充実
3. 会員の社会的基盤の確立
4. ボランティア活動の実施

### 事業計画

(1) 緑化推進事業を実施します

緑化懇談会及び賀詞交歓会を開催し、関係者と親交を深め、緑化推進を図ります。

(2) 都市緑化の推進に寄与するため、次の催事に協力、協賛をします。

### 各委員会 委員の顔ぶれ より社会に役立つ魅力的な協会へ

#### ■渉外委員会

●委員長：廣瀬一三（第一造園土木）◎副委員長：水庭博（水庭農園）

○委員：川上一夫（川上農場）、飛田賢一（松風園）、猪瀬清次（植正園）、庄司憲生（常磐造園）、  
辻田正一（辻田造園）、宮本和雄（茨城県南造園土木）、島田光男（坂田園芸）、山口喜弘（山口造園）

#### ■総務委員会

●委員長：松本文己（芝良）◎副委員長：稲見洋二（不二造園土木）、飛田賢一（松風園）

○委員：鴨志田茂（鴨志田造園建設）、沼田佳三（沼田緑化園）、平根成浩（興和緑地建設）、  
小松崎裕敏（ミドリヤ）、柴崎茂雄（つくば都市緑化）、張替久（緑化植産）、須田祐治（成美造園）

#### ■事業委員会

●委員長：橋本純一（橋本造園土木）◎副委員長：田中資康（タナカ築庭）

○委員：庄司憲生（常磐造園）、杉田周平（昭和造園土木）、時沢義明（日本造園）、永井剛人（緑地企画）、  
安重勝（日比谷殖産）、池本栄樹（チュウブ関東支店）、井坂秀夫（土浦造園）、中山一夫（中山造園土木）

#### ■技術委員会

●委員長：大平晶（大平造園土木）◎副委員長：岡野稔（岩井造園土木）

①春季、並びに秋季における都市緑化祭に積極的に協力し、市民に緑の愛護、緑の環境づくりへの理解を深め、緑化意識の高揚に努めます。

②建設フェスタ、環境美化コンクール、コンテナガーデンコンテスト、などの催事に参画また協賛し、都市緑化の推進に寄与してまいります。

③群馬県で開催される全国都市緑化フェアに参画いたします。

(3)経営の近代化と技術の向上を図るための講習会、研修会を実施します

①電子入札・電子納品関連実務者研修

②先進地視察研修

③刈払機、チェーンソー講習会

(4)若手造園職の技術・技能の向上を目指します  
技能五輪全国大会に参加し、造園職人の育成及び造園職の技術・技能の向上を図ってまいります。

(5)造園工事の受注拡大の推進を図ります  
公共工事における造園工事については、専門工事業者への発注を関係機関に要望してまいります。あわせて地元造園建設業者の育成及び発注促進の要望をしてまいります。

(6)福利厚生事業を実施します  
会員相互の親睦と健康増進を図るため、ソフトボール大会を実施します。

(7)関連団体との連携協調を図ってまいります

(社)日本造園建設業協会・建設産業団体連合会、日中友好協会、建設業労働災害防止協会、林業改良普及協会、職業能力開発協会、いばらき建設技術研究会、公園緑地管理財団、ゆとりある住生活推進協議会、魅力ある建設事業推進協議会、漫遊いばらき観光キャンペーン推進協議会、緑化推進機構、大好きいばらき県民会議との連携を密にして、協調を図ってまいります。

(8)他県造協との交流及び情報交換を図ります

関東甲信造園建設業協会協議会(1都8県)及び、関東四県公園緑地連絡協議会に参加し、他県会員との交流を図り、情報を吸収し、協会の向上を図ってまいります。

(9)広報活動を実施します

①協会広報誌「造園いばらき」の内容の充実を図り、広く協会のPRに努めます。

②協会ホームページについては、リニューアルを図り、常に新しい情報の充実に努め、造園建設業のPRを図ります。

(10)社会還元事業(ボランティア活動)を実施します

社会福祉施設などの樹木剪定などのボランティア活動を、本年度も引き続き実施いたします(鹿行支部管内)。

## ご意見・ご要望をお聞かせください 各委員会 委員の顔ぶれ

○委員：会沢仙(会沢造園)、江幡廣志(エバタ造園)、安藤善夫(安藤造園)、鈴木武士(スズキ造園土木)、中島義彦(浮間興業)、川上耕一(川上造園土木)

### ■構造改善委員会

●委員長：中庭隆夫(中庭造園土木) ◎副委員長：辻田正一(辻田造園建設)

○委員：海老澤康徳(植心園)、砂押一成(砂押園芸)、関口隆一(都市緑地サービス)、磯内克郎(鹿島花壇土木)、貝沢智彦(貝沢造園土木)、塚田裕一(塚田造園建設)、横島道雄(関城造園)

### ■広報委員会

●委員長：村上正人(中田造園) ◎副委員長：小林幹子(小林造園)

○委員：神永亀治(神永造園)、田寺修一(田寺緑地土木)、山中秋男(山中造園土木)、浅野博徳(浅野造園土木)、松崎富美男(ヒタチ緑化)、石井良徳(つくばクリーン産業)

### ■環境委員会

●委員長：宮本和雄(茨城県南造園土木) ◎副委員長：山中廣司(豊造園)

○委員：飛田幸男(植幸)、村上博史(千本杉)、大根陸男(大根造園土木)、桜井忠(近代造園さくらい)、柴沼敏夫(不二造園土木)、森敏彦(坂田園芸)、中野孝(ワイエスケイ)

## 第39回 技能五輪国際大会 造園など47職種で実施



香川大会に参加した茨造協チームの競技のようす

(財)2007年ユニバーサル技能五輪国際大会日本組織委員会は、平成19年11月14日から21日までの8日間、静岡県静岡市と沼津市で、「2007年ユニバーサル技能五輪国際大会」を開催する。

大会は、第39回技能五輪国際大会、第7回国際アビリンピックの両大会をあわせて実施するもので、大会には、1200人以上の選手が世界60カ以上の国・地域から集い、造園をはじめ、自動車板金や美容・理容、洋菓子製造、フラワーアレンジメントなど、各分野のエキスパートがその技を競い合う。

日本における技能五輪国際大会は1985年(第28回)大阪大会以来22年ぶり、国際アビリンピックは1981年(第1回)東京大会以来26年ぶり、両大会の同時開催は、初めてのものとなる。

茨造協は昨年10月20日から23日までの4日間、香川県高松市を主会場に行われた第44回技能五輪全国大会に、坂場一彦さん、永塚真人さん、割貝竜也さん、遠藤富広さんの4名(2チーム)が初参加。惜しくも入賞を逃したが、見事時間内に課題の庭を完成させた。

静岡で開催させる国際大会には、香川大会での優勝者が日本代表として参加することになっており、ともに競い合った仲間としてその活躍が期待される。

また、技能五輪全国大会、全国障害者技能競技大会(アビリンピック)は、平成21年秋(10月下旬～11月上旬)に茨城県で開催されることになっており、技能五輪43職種、アビリンピック23職種の実施を予定。競技会場は、県北臨海地域を中心とした開催が計画され、技能五輪は、日立市の日立市中央体育館、日立製作所体育館、茨城キリスト教大学、日立シビックセンター、ひたちなか市のひたちなか市総合体育館、那珂市の笠松運動公園体育館、水戸市の茨城県職業人材育成センターなど12会場。アビリンピックは、3会場が想定されている。

また、併催イベントとして、選手交流会、障害者ワークフェア、技能フェスティバル、物産展等、障害者文化祭、障害者の集い、企業出展ブース、県内産業技術専門学院・工業高校・専門学校等の紹介コーナーなどが検討されており、茨城県を全国にアピールするまたとない機会になるとともに、技能フェスティバルなど、技能五輪の造園競技をはじめ、会場となる地元の方々にも、造園技能をアピールする格好の場となる。

茨造協では7月4日に、今後の技能五輪に関する打ち合わせを行い、石岡一高から2名、古平造園から1名、成樹園から1名の4名(2チーム)での練習をスタート。香川大会の経験を生かし、研修を進め、合わせて、平成19年度事業に掲げた協会全体の若手技術・技能者の育成を図っていく。

「技能五輪国際大会」は、2年に1度、世界各国・地域の予選会を勝ち抜いた22歳以下の青年技術者が一堂に会し、技能を競い合う国際大会。大会を通じて参加国の職業訓練の振興及び技術水準の向上を図るとともに、国際交流と親善を目的とする。大会期間中には、競技のほかに、職業訓練・技能開発に関するフォーラムやセミナーなども行われる。「国際アビリンピック」は、およそ4年に1度世界各国で開催されている障害のある方を対象とした技能を競う国際大会。障害のある方の職業的自立の意義を喚起するとともに、事業主及び社会一般の理解と認識を深め、さらに国際親善を図ることを目的としている。

# 奥久慈憩いの森 モリモリ体験フェスティバル

茨城県奥久慈憩いの森（指定管理：茨造協同組合）みどりの月間イベント 5月13日開催



竹馬あそび  
のようす



カブトムシの幼虫配布にも列ができた



フェスティバルは、みどりいっぱいの奥久慈憩いの森で自然に親しみ、大人も子どもも盛りだくさんのイベントをモリモリ元気に体験してもらおうと企画したもの。

このうち、「モリモリ思いでづくり“無料配布”コーナーは、花苗や球根、風船、カブトムシの幼虫などを

希望者にプレゼント。「元気モリモリ昔遊び体験コーナー」では、竹とんぼや竹馬あそびを実施。「モリの体験コーナー」では、丸太切り大会、コケ玉づくり、巣箱作りを行った。

また、モリモリ食べよう飲食コーナーには、猪鍋、ポップコーンを用意。猪鍋は限定 300 食が無料で振舞われた。



コケだまづくりは子どもたちにも人気



大鍋で作られた猪鍋



巣箱作りのもよう

茨城県造園業協同組合は5月13日（日）、みどりの月間イベントとして、指定管理者となっている奥久慈憩いの森で、「モリモリ体験フェスティバル」を森林学習館周辺を中心に開催した。



丸太切り大会は、豪華賞品も用意され、真剣そのもの

# 茨城県造園業協同組合 平成 19 年度 第 2 回 通常総会開催



あいさつする飛田賢一理事長



造園会館で開催された総会のもよう

茨城県造園業協同組合は5月30日、水戸市白梅の造園会館で、平成19年度第2回通常総会を開催した。

総会は、飛田賢一理事長のあいさつの後、飛田理事長を議長に、平成18年度事業、決算報告、平成19年度事業計画、収支予算案の4議案を審議、承認した。

現在、協同組合は、組合員数89、出資口数807で運営されており、奥久慈憩いの森の指定管理者業務の受託をはじめ、県が募集する指定管理者などについて、応募申請を行うほか、組合員の協力による共同受託、共同宣伝等の事業に取り組んでいる。

平成19年度事業計画では、基本方針として、「組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共同事業（JV）を行い、もって安定的経営及び技術的改善の向上を図るべく、茨城県等の設置公的施設の管理について、県等の付託に応えられるよう組合員が協同して万全を期するとともに、施設利用者の安全性や快適性の確保にも十分留意。また、協同受注の機械拡大及び公園緑地管理技術や安全衛生管理意識の向上を図るため、前年度に引き続き関係団体へのアプローチや研修会を開催する」こととした。

事業計画では、次の3つの柱で実施することとした。

## 1. 指定管理者に関する事業

組合が管理する施設に関し、組合員相互の作業工程と利用者へのサービス提供事業のあり方等の調整、及び新たな受注量の確保に向けた営業、広報宣伝活動の強化を図る。

## 2. 共同受注に関する事業

この事業は、組合が組合員のために造園工事業等の受注を行い、組合の工事監理のもとに組合員に分担施行させることにより、組合員に受注の増加をもたらすものであり、事業拡大のため本年度から本格的に営業、広報宣伝の強化促進を図る。

## 3. 教育及び情報の提供に関する事業

(1)本年度は、公園緑地の維持管理技術向上のため、次の研修会に参加する。

①毒物劇物（農薬）取扱者講習会（主催：社団法人茨城県薬剤師協会）②刈払機取扱作業安全衛生教育講習会（主催：林材業労働災害防止協会）③職長・安全衛生責任者教育（主催：建設業労働災害防止協会）

(2)指定管理者及び造園・緑化に関する情報について、各種関係機関から収集し、組合員に適時的確に提供する。

# 茨 城 県 造 園 業 協 同 組 合

理事長 飛田賢一      副理事長 川上一夫      副理事長 庄司憲生

外 組 合 員 一 同

事務局 水戸市白梅2-4-6 電話 029-302-7900 FAX 029-302-7901

# 市民の力で偕楽園公園を日本一の梅園へ

前号で少しご紹介しましたが、偕楽園公園の「平成梅林」整備市民募金の取り組みが進んでいます。

偕楽園の梅園は、かつて日本一といわれましたが、幕末の動乱と戦災によって荒廃。現在、多くの方々の努力で100種、3,000本と称され、募金ではさらに梅園を充実、再び日本一の梅園にしたいとしています。

梅園に必要な成木を確保するためには、素性の確かな苗木を購入、育成しなければならず、品種の収集、接木して育苗、成木にする過程は10年に及ぶ長い期

間と経費が必要です。このため、苗木代や必要経費を確保するため、偕楽園公園を愛する市民の会（和田祐之介会長）を核に市民運動が展開されています。

すでに、茨城蠶の協力で、新しい苗畑の造成場所が桜川緑地・好文橋そばに決定。平成19年度は133品種の苗木と成木5本を購入する予定。募金は1口個人2千円、団体1万円。常陽銀行末広町支店（普通1543872）偕楽園公園を愛する市民の会、問合せは水戸市末広町2-2-10(株)祐月本店内（TEL029-222-1117）

## 編集後記 「茨城は花の国『ようこそ花の国へ』」

茨造協は平成19年度事業計画の中で関係団体との連携協力を掲げており、関係団体のひとつに「漫遊いばらき観光キャンペーン推進協議会」があります。協議会はほっとやすらぐ茨城県観光情報誌「ほっといばらき」を発行し、第8号で『ようこそ花の国へ』をテーマに、お勧めお花見スポットを特集しています。

紹介されているのは、「日立さくらまつり（平和通り、・かみね公園、十王パノラマ公園）」「桜並木（つくばみらい市・福岡堰）」「笠間つつじまつり（笠間つつじ公園）」「稲敷チューリップまつり（稲敷市・和田公園）」「スイセンファンタジー、チューリップワールド、ネモフィラハーモニー（ひたちなか市・国営ひたち海浜公園）」「小貝川フラワーフェスティバル（下妻市・小貝川ふれあい公園花畑）」「水郷潮来あやめまつり（潮来市・前川あやめ園地）」「ぼたん・しゃくやく・ばら祭り（つくば市・つくば牡丹園）」をはじめ、桃、チューリップ、カタクリ、桜、つつじ、水芭蕉、ポピー、ぼたん、藤、バラ、ゆり、アジサイについて、都市公園をはじめ、社寺、河川敷など、59カ所の花の見どころが紹介されています。

また、茨城県観光物産課では、県内の花の名所や観光スポットを収録した「旅NAVI! 茨城 花の楽園」の改訂版（A5版32頁）を発行、偕楽園や潮来のアヤメ、古河の花桃をはじめ、周辺のお勧めスポットなどが紹介されています。

茨城県は、こうした花だけでなく、いちごやメロンなどの果樹園も多く、伝統的なお祭りも数多く行われ、観光立国が日本の主要な施策に掲げられる中、観光資源に恵まれた地域です。最近では、つくばエクスプレスも開通し、東京をはじめ、南関東などからのアクセスも格段に便利になっており、今後、茨城空港や北関東自動車道などが整備されると、国内外からさらに多くの人々が茨城に訪れることと思います。

観光地の魅力は、その地ならではの名物があることが欠かせませんが、茨城県には偕楽園をはじめ、水郷など、多様な歴史、自然風景地があり、納豆やアンコウなど食文化も豊かで、観光地としての要素を多く備えています。そして、観光でもっとも重要なのは“人”。大手旅行会社・社長は、どんなに素晴らしい風景があっても、人々の旅の記憶は、そこで出会った人々との触れ合い、心象が一番で、リピーターとして、もう一度訪れたいと思うかどうかの大事、という。

茨城県は、こうした人も充実。県内各地で観光ボランティアグループが活躍し、現在その数は21団体。見どころやおもてなしの心を込めたガイドなどを行っており、心に残る旅のお手伝いをされています。

そして、こうした観光地をはじめ、県内のみどり豊かな美しい景観づくりの一端を担っているのが、私たち造園関係者です。今後は、指定管理者として、より直接的にこうした観光対応が迫られる場面も増えてくるでしょう。また、間接的であっても、観光案内、ボランティアの方々に、花や緑の見どころをお伝えしたりすることで、協力することが可能です。また、観光に訪れる人だけではなく、こうした地元の方々に、私たちの取り組みを知っていただく、いい機会になるのは間違いありません。「花の国」いばらきの専門家として、さらに研鑽し、観光の一助とすべく努力を重ねていきたいと思っています。

# 社団法人 茨城県造園建設業協会 会員名簿

## 〈県北支部〉

有会沢造園	水戸市渡里町 2526	029-225-0067
株市毛造園	ひたちなか市馬渡 1285-5	029-272-1334
岩倉緑化産業株	笠間市福原字トウガ峰 800-3	0296-74-4468
株植幸	水戸市元石川町 611-230	029-248-2351
株植正園	水戸市常磐町 1-1-40	029-224-8766
株海野ガーデン	ひたちなか市中根 5072	029-273-6013
有エバタ造園	水戸市上国井町 1594	029-239-6322
株大平造園土木	笠間市鯉淵 6241-42	0296-77-3021
株小田緑地建設	水戸市見川町字釜場 2530-5	029-305-1234
株鹿志村造園	常陸太田市島町 2566-2	0294-72-2576
株神永造園	ひたちなか市足崎 1287	029-285-0246
株鴨志田造園建設	水戸市青柳町 3814-2	029-225-6052
有川崎造園	ひたちなか市田彦 632-1	029-272-0571
環境保全事業株	那珂郡東海村松 1033-1	029-282-8855
株郡司造園	水戸市双葉台 5-783-7	029-251-2822
興和緑地建設株	水戸市白梅 1-3-23 興和ビル	029-225-6187
株小澤造園	水戸市上水戸 1-4-38	029-224-7733
株小林造園	水戸市小吹町 2054-2	029-241-7587
有小林農園	日立市折笠町 719	0294-43-5193
株三陽造園土木	東茨城郡城里町小勝 718-2	0296-70-6061
株信濃造園土木	ひたちなか市西大島 1-1-30	029-273-2756
有十文字造園	ひたちなか市佐和 1468	029-285-0879
常磐開発株茨城支店	北茨城市磯原町磯原 1-240	0293-42-0168
株松風園	ひたちなか市長砂 625-2	029-285-3210
昭和造園土木株	笠間市笠間 4358-2	0296-72-5104
有植心園	那珂市大字本米崎 2702	029-298-1498
有鈴木グリーン企画	水戸市小吹町 1555-9	029-244-2700
有鈴木緑化サービス	水戸市萱場町 747-2	029-253-3910
株砂押園芸	ひたちなか市高野 48	029-285-0233
有成樹園	水戸市平須町 1846	029-241-0238
株石翠園	水戸市平須町 2-97	029-241-0404
株千本杉	那珂市菅谷 605-21	029-298-0575
株大京園	水戸市姫子 1-41-1	029-253-0615
株大子造園土木	久慈郡大子町矢田 910-1	0295-72-0001
株田寺緑地土木	水戸市吉沼町 965	029-227-3388
株田中造園土木	笠間市箱田 1167-1	0296-72-1027
株タナカ築庭	水戸市石川町 2-4074-8	029-253-4128
有照山造園	ひたちなか市高場 2229-1	029-272-6779
常磐造園株	水戸市酒門町 3218-1	029-248-0081
株都市緑地サービス	ひたちなか市中根 3646-6	029-273-7662
株中庭造園土木	那珂市横堀 660	029-298-3291
日和サービス株	日立市東成沢町 2-2-10	0294-38-1121
株日本造園	水戸市見川 5-1251-63	029-229-8840
株沼田緑化園	水戸市笠原町 1691-2	029-243-0123
株橋本農園	那珂郡東海村豊岡 466	029-282-2388
(資) 幡弁商店緑化部	小美玉市小川 1488	0299-58-2002(代)
飛竜造園株	那珂市堤 302	029-298-7945
株水庭農園	日立市本宮町 5-8-6	0294-24-3228
株水戸グリーンサービス	水戸市堀町 959	029-225-2754
水戸緑地建設株	水戸市元吉田町 1852-86	029-248-8700
株宮嶋造園土木	東茨城郡茨城町小幡 68-56	029-292-5787
有望月造園	東茨城郡茨城町大字駒場 1802	029-292-2752
有山嘉園	高萩市下手網 1485	0293-23-6935
株吉沢緑化造園	日立市水木町 2-21-12	0294-52-0712
緑地企画株	水戸市平須町字原山 158-187	029-243-7700
株緑建	水戸市堀町 112-3	029-254-8441
株和香園	ひたちなか市佐和 1735	029-285-0306

## 〈鹿行支部〉

安藤造園株	神栖市矢田部 5806	0479-48-0059
株大賀志造園土木	神栖市石神 439	0299-92-1695
大塚造園建設株	神栖市筒井 1262-2	0299-92-0530
大根造園土木	神栖市土合西 2-1-8	0479-48-3678
株鹿島ガーデン	鹿嶋市宮中 6-6-9	0299-83-3111(代)

## 支部長 猪瀬 清次

鹿島花壇土木株	0479-46-0044
鹿島庭園株	0299-82-2045
株水郷園建設	0299-73-2006
株辻田造園建設	0299-82-9097
株富山園建設	0299-82-0516
日比谷殖産株	0299-93-1271(代)
株ミドリヤ	0291-39-6088
山中造園土木株	0299-92-0251
豊造園株	0299-92-2566
株和鹿松園建設	0479-46-0033

## 〈県南支部〉

株浅野造園土木	つくば市作谷 2715	029-869-1118(代)
株市川造園	つくば市今鹿島 103	029-847-2554
茨城県県南造園土木協業組合	土浦市田中 3-2-1	029-822-3771
株茨城光松園	取手市桑原 597	0297-73-2231
株浮間興業	つくば市片田 343	029-837-1603(代)
オガ建設株	土浦市乙戸南 3-8-13	029-830-4300
株オキヤマ	つくば市要 109	029-864-0444
株貝沢造園土木	つくば市谷田部 3524-2	029-837-0222
有櫻村造園土木	石岡市若宮 2-6-15	0299-22-6867
株川上農場	つくばみらい市小張 4041	0297-58-6518
菊地植木建設株	取手市桑原 1104	0297-73-3241
株近代造園さくらい	取手市井野台 1-4-7	0297-73-4187(代)
小林造園土木(有)	石岡市小幡 295-1	0299-42-3313
株坂田園芸	土浦市上坂田 610	029-862-2431
株芝良	つくば市作谷 3438-7	029-869-0311
スズキ造園土木株	つくば市寺具 1011-1	029-869-0500
第一造園土木株	土浦市大岩田 534	029-821-3708(代)
大成造園土木株	土浦市西並木 3600	029-822-2311
株チュウブ関東支店	つくば市長高野 1090-4	029-864-3341
株千代田	かずみがうら市横堀 287	0299-59-4068
つくば都市緑化株	つくば市下別府 489-81	029-847-6439
土浦造園株	土浦市佐野子 1061-1	029-821-3585(代)
遠野緑地建設株	つくば市東光台 1-19-4	029-847-5282
常盤造園建設株	取手市駒場 4-5-22	0297-73-0551
株トヨシマ総合建設	つくば市上横場 2157-1	029-836-5959
株直井造園土木	つくばみらい市日川 571	0297-52-2600
株野堀造園土木	つくば市遠東 254-1	029-847-3678
橋本造園土木株	つくば市大豆角 2012-36	029-851-2547
ヒタチ緑化株	つくばみらい市筒戸 103	0297-52-3251
不二造園土木株	土浦市佐野子 655	029-821-5438
有モリタグリーン工業	牛久市牛久町 3318-8	029-872-0336
吉沼造園土木株	つくば市吉沼 2000	029-865-0177
緑化植産株	つくば市若栗 913	029-876-0040

## 〈県西支部〉

有アイタ	下妻市半谷 430-42	0296-44-5296
有飯村造園土木	筑西市小川 1724-1	0296-28-0008
稲芝造園建設株	筑西市新治 2003-88	0296-57-2045
株岩井造園土木	坂東市大口 2052-1	0297-39-2547
株川上造園土木	古河市東山田 1924	0280-78-1312
株寛和	筑西市藤ヶ谷 1766-58	0296-37-2556
有小竹農園	下妻市五箇 201	0296-43-4622
株下館造園	筑西市玉戸 1013-39	0296-28-0069
常緑工業株	常総市中妻町 5192	0297-22-7106
株成美造園	常総市豊岡町乙 1234-18	0297-27-2281
株関城造園	筑西市関本肥土 362	0296-37-3195
塚田造園建設株	桜川市真壁町源法寺 704	0296-55-1587
つくばクリーン産業株	下妻市北大宝 257-1	0296-44-2004
中嶋産業株	結城市小田林 1424	0296-32-8282(代)
有中田造園	下妻市北大宝 460-2	0296-44-5432
有中山造園土木	坂東市辺田 955	0297-35-0644
山口造園株	筑西市倉持 629	0296-52-2350
有吉原グリーン	下妻市高道祖 2635	0296-43-7122
株ワイエスケイ	筑西市乙 836	0296-25-0005

## 支部長 宮本 和雄

つくば市作谷 2715	029-869-1118(代)
つくば市今鹿島 103	029-847-2554
土浦市田中 3-2-1	029-822-3771
取手市桑原 597	0297-73-2231
つくば市片田 343	029-837-1603(代)
土浦市乙戸南 3-8-13	029-830-4300
つくば市要 109	029-864-0444
つくば市谷田部 3524-2	029-837-0222
石岡市若宮 2-6-15	0299-22-6867
つくばみらい市小張 4041	0297-58-6518
取手市桑原 1104	0297-73-3241
取手市井野台 1-4-7	0297-73-4187(代)
石岡市小幡 295-1	0299-42-3313
土浦市上坂田 610	029-862-2431
つくば市作谷 3438-7	029-869-0311
つくば市寺具 1011-1	029-869-0500
土浦市大岩田 534	029-821-3708(代)
土浦市西並木 3600	029-822-2311
つくば市長高野 1090-4	029-864-3341
かずみがうら市横堀 287	0299-59-4068
つくば市下別府 489-81	029-847-6439
土浦市佐野子 1061-1	029-821-3585(代)
つくば市東光台 1-19-4	029-847-5282
取手市駒場 4-5-22	0297-73-0551
つくば市上横場 2157-1	029-836-5959
つくばみらい市日川 571	0297-52-2600
つくば市遠東 254-1	029-847-3678
つくば市大豆角 2012-36	029-851-2547
つくばみらい市筒戸 103	0297-52-3251
土浦市佐野子 655	029-821-5438
牛久市牛久町 3318-8	029-872-0336
つくば市吉沼 2000	029-865-0177
つくば市若栗 913	029-876-0040

## 支部長 山口 喜弘

下妻市半谷 430-42	0296-44-5296
筑西市小川 1724-1	0296-28-0008
筑西市新治 2003-88	0296-57-2045
坂東市大口 2052-1	0297-39-2547
古河市東山田 1924	0280-78-1312
筑西市藤ヶ谷 1766-58	0296-37-2556
下妻市五箇 201	0296-43-4622
筑西市玉戸 1013-39	0296-28-0069
常総市中妻町 5192	0297-22-7106
常総市豊岡町乙 1234-18	0297-27-2281
筑西市関本肥土 362	0296-37-3195
桜川市真壁町源法寺 704	0296-55-1587
下妻市北大宝 257-1	0296-44-2004
結城市小田林 1424	0296-32-8282(代)
下妻市北大宝 460-2	0296-44-5432
坂東市辺田 955	0297-35-0644
筑西市倉持 629	0296-52-2350
下妻市高道祖 2635	0296-43-7122
筑西市乙 836	0296-25-0005